

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学2年生 インターナショナル	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語	Class hours 時間数	9時間/週
1学期 中間試験 Term 1 Midterm					
Name of Unit, Project 単元名	Lesson 1 助動詞・文構造 Lesson 2 不定詞	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	NEW TREASURE STAGE2, 5-STAGE BOOK2		
Unit Description 単元の概要	助動詞や文構造を理解することで勧誘、申し出ができるようになることを目指す。Lesson2の不定詞においては、動作の目的や物の使い道についてしっかりと説明できるようになることを目標とする。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
楽 A3 なぜ助動詞や不定詞が第二言語におい助動詞や不定詞を用いて論理的に説明を必要なのか理解し、意欲を持って取りすることができる。 組むことができる。	B3	C3	<評価方法> New Treasure文法問題集、5-STAGE、プレゼンテーションなど <ICT・Creation> ロイロノート、iMovie、Keynote、Classi、Google Classroom、New Treasureデジタル教材など		
好 A2 助動詞や不定詞を状況に応じて適切に不定詞を用いて自らの考えに理由付けを用いることができる。	B2 することができる。	C2			
知 A1 助動詞や不定詞を用いるのに必要な文母国語にはない不定詞節の構成法を理解 章末にある世界の14歳についての文章法の知識を身に付ける。	B1 する。	C1 を読み、日本の学生との相違点を理解し国際的な感覚を身に付ける。			
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking			

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学2年生 インターナショナル	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語	Class hours 時間数	9時間/週		
1学期 期末試験 Term 2 Final							
Name of Unit, Project 単元名	Lesson3 副詞節を導く接続詞 Lesson4 名詞節を導く接続詞・文構造2 Lesson5 動名詞	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	NEW TREASURE STAGE2, 5-STAGE BOOK2				
Unit Description 単元の概要	接続詞を通じて文が表す事柄について時や条件、理由を添えて話せるようになることを目的とする。また、動名詞を用いて自分の趣味や興味のあることを伝えられるようにする。						
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考			
楽 好 知	A3 接続詞を用いて自らの考えや意見を発 接続詞を用いて自らの解釈を論理的に共 信することができる。	B3 有することができる。	C3	<評価方法> New Treasure文法問題集、5-STAGE、プレゼンテーションなど			
	A2 動名詞と不定詞を使い分けることがで 接続詞や動名詞が使われた文章の文脈を きる。	B2 的確に理解する。	C2			<ICT・Creation> ロイロノート、iMovie、Keynote、Classi、 Google Classroom、New Treasureデジタル教材など	
	A1 母国語にはない接続詞の構造を理解す 接続詞を学び論理的な思考に必要とされ ることができる。	B1 る表現や知識を身に付ける。	C1				
Recognition		Logical Thinking		Creative Thinking			

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学2年生 インターナショナル	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語	Class hours 時間数	9時間/週
2学期 中間試験 Term 2 Midterm					
Name of Unit, Project 単元名	Lesson 6 現在完了 Lesson 7 受動態	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	NEW TREASURE STAGE2, 5-STAGE BOOK2		
Unit Description 単元の概要	現在完了を用い、過去にしたことや過去の状況を現在と結びつけて話すことができる能力を身に付ける。また、受動態を通じて誰かにされたことを具体的に示せるようになり、1年次には学習しなかった様々な名詞を用いることができる。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
楽 好 知	A3 様々なアクティビティを通じ、場面に 応じて必要な時制を用いて英語を使用 することができる。	B3	C3	<評価方法> New Treasure文法問題集、5-STAGE、プレゼンテーションなど <ICT・Creation> ロイロノート、iMovie、Keynote、Classi、 Google Classroom、New Treasureデジタル教材など	
	A2 現在完了と現在形、過去形を適切に使い 分け用いることができる。	B2	C2		
	A1 現在完了及び受動態に必要とされる過 去分詞を身に付ける。	B1 する。	C1 み、自国との相違点を理解し国際感 覚を身に付ける。		
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking			

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学2年生 インターナショナル	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語	Class hours 時間数	9時間/週
2学期 期末試験 Term 2 Final					
Name of Unit, Project 単元名	Lesson 8 名詞/不定代名詞/再帰代名詞 Lesson 9 後置修飾/分詞による修飾 Lesson 10 (1) 主格の関係代名詞	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	NEW TREASURE STAGE2, 5-STAGE BOOK2		
Unit Description 単元の概要	幅広い英語表現を扱う。これまで既習してきた内容を整理しながら幅広い語彙を扱いながら表現の幅を広げていく。物事を具体的説明し、人に伝えられるようになる。書くことにも力を入れていき、何の背景も知らない相手にどのように物事や事象を描写し、説得力のある言葉で自分の思いを伝えるかを学び、論理的思考も培うことを目指す。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
知	A3 第二言語習得への目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる。	B3	C3	<評価方法> New Treasure文法問題集、5-STAGE、プレゼンテーションなど <ICT・Creation> ロイロノート、iMovie、Keynote、Classi、 Google Classroom、New Treasureデジタル教材など	
	A2 語彙・文法を適切に用いることができる。	B2 文脈に応じて他者の意見・心情を客観的に理解する。	C2		
	A1 言語活動に必要な文法・語彙を身に付ける。	B1 第二言語の文章の構成法を理解する。	C1 自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解した上で、国際的な思考感覚を身に付ける。		
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking		

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学2年生 インターナショナル	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語	Class hours 時間数	9時間/週
3学期 期末試験 Term 3 Final					
Name of Unit, Project 単元名	Lesson 10 (2,3) 関係代名詞 Lesson 11 不定詞の発展的用法 Lesson 12 比較/関係疑問/付加疑問/感嘆文	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	NEW TREASURE STAGE2, 5-STAGE BOOK2		
Unit Description 単元の概要	関係代名詞を学び1文でその人物やモノの描写を表現できるようになり複雑な文章の読解やより具体的な情報を相手に伝える事を目指す。学んだ文法や語彙を用いて自分自身を表現することにより、英語学習の目的を学習者自身が認識していくことを目指す。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
楽	A3 語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。	B3	C3	<評価方法> New Treasure文法問題集、5-STAGE、プレゼンテーションなど <ICT・Creation> ロイロノート、iMovie、Keynote、Classi、 Google Classroom、New Treasureデジタル教材など	
好	A2 語彙・文法を適切に用いることができる。	B2	C2		
知	A1 言語活動に必要な文法・語彙を身に付ける。	B1 論理的な思考に必要とされる表現や知識を身に付ける。	C1		
Recognition		Logical Thinking	Creative Thinking		